

「津波てんでんこ」の 4つの意味

京都大学防災研究所
巨大災害研究センター 教授
矢守克也
(社会心理学、防災教育学)

「津波てんでんこ」の4つの意味

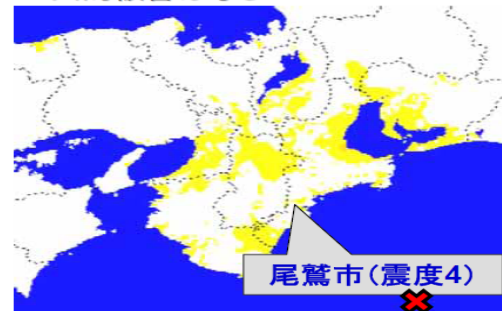
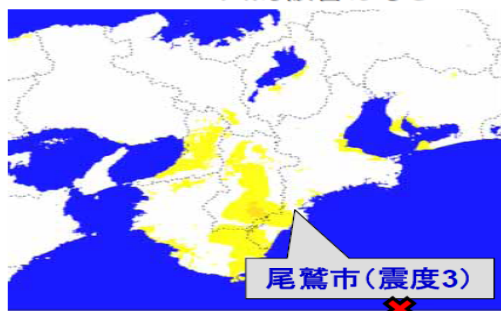


1. 自助原則の強調＝自分の命は自分で守る(通説)
2. 他者避難の促進＝我がためのみならず
→助かること＝助けること
3. 相互信頼の事前醸成
→自分がてんでんこすること
＝他人がてんでんこすること
4. 生存者の自責感の軽減＝亡くなった方からのメッセージ
→逃げてよかったんだよ

ついでに・・・「てんでんこ」の第2の意味 (緊急時の行動における「共助」)について も片田教授による社会調査データがある

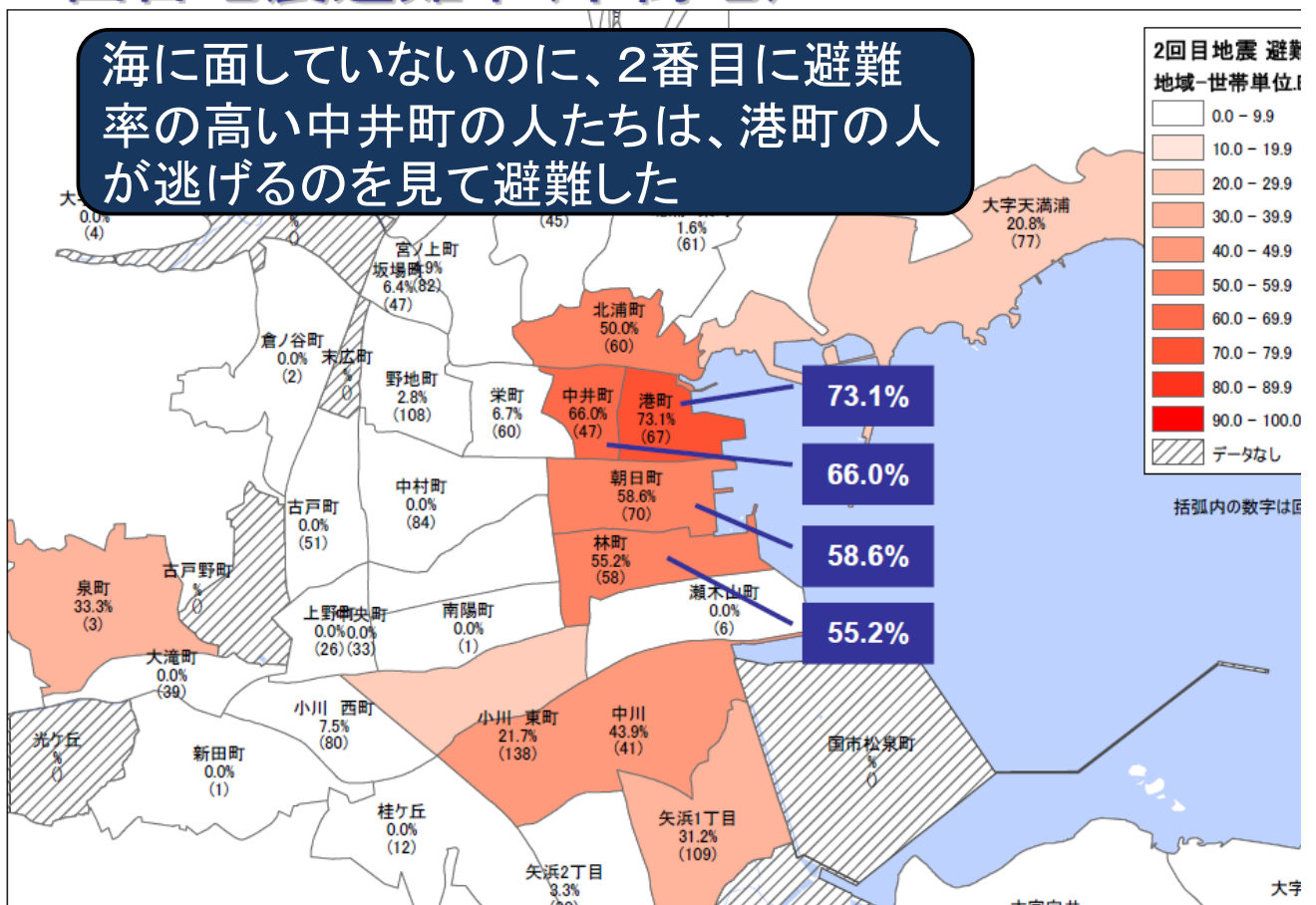
平成16年9月紀伊半島沖、東海道沖地震

	■ 1回目の地震	■ 2回目の地震
発生日時	平成16年9月5日19時7分頃	平成16年9月5日23時57分頃
震源地	紀伊半島沖 マグニチュード6.9	東海道沖 マグニチュード7.4
震度	尾鷲市では震度3	尾鷲市では南陽町で震度4、 中央町で震度3を記録
津波	尾鷲では第1波 5日19時30分0.3m 最大波 5日19時49分0.3m 人的被害はなし	尾鷲では第1波 6日0時21分0.6m 最大波 6日0時44分0.6m 人的被害はなし



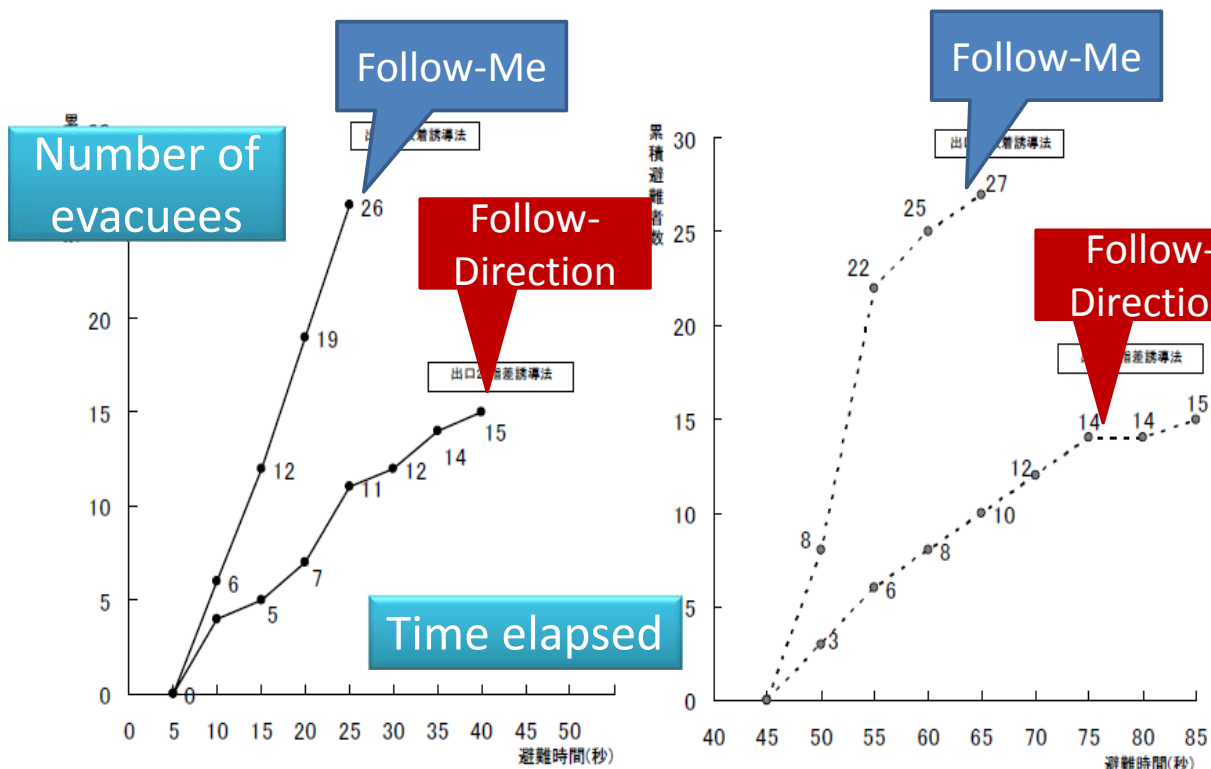
2回目地震避難率(市街地)

海に面していないのに、2番目に避難率の高い中井町の人たちは、港町の人
が逃げるのを見て避難した



指差誘導法と吸着誘導法 by Sugiman 1988

- 指差誘導法(Follow Directions method) : 誘導者は、「出口はあちらです.あちらに逃げてください.」と大声で叫ぶとともに, 出口の方向に上半身全体を使って出口を指し示す.誘導者自身も出口へ移動する.
- 吸着誘導法(Follow Me method): 誘導者は, 自分のごく近辺にいる1名ないし2名の少数の避難者に対して,「自分についてきてください」と働きかけ, 自分が働きかけた少数の避難者を実際にひきつれて避難する.したがって, この誘導法においては誘導者が出口の方向を告げたり, 多数の避難者に対して大声で働きかけることはしない.



(a) シミュレーションの累積避難者数の推移

(b) 杉万実験の累積避難者数の推移

simulation

experiment

図 25 累積避難者数の推移

「信頼関係」① (from片田研究室HP)

- しかし、いざ津波が襲来するかもしれない、というときに、本当に家族のことでしょうか？多くの場合、不可能では
ないでしょうか。身体の不自由なお年寄り、一人残して
避難することになったとき、もし子どもが登下校時
に津波が襲来した場合、その保護者は避難するよりも、
子どもを捜しに行こうとするでしょう。しかし、それで
は先人が危惧したように、一家全滅してしまうのです。
- つまり、『てんでんこ』の意味するところは、いざとい
うときにてんでばらばらに避難することができるよう
、日頃から家族で津波避難の方法を相談しておき、「も
し家族が別々の場所にいるときに津波が襲来しても、そ
れぞれがちゃんと避難する」という信頼関係を構築して
おくことこそ、本当に先人が私たちに伝えたかったこ
とだっただけではないでしょうか。

「信頼関係」② (from片田研究室HP)

- このように『てんでんこ』の意味を見つめ直し、釜石市における津波防災教育では、子どもを通じ、
その保護者に対して、「子どもには一人でも通じも
避難することができ、知恵を持たせるための教育も
をしっかりと行うので、いざというときには子ども
の信用して、保護者の方々もちゃんと避難
してほしい」というメッセージを発信し、各家庭を
津波襲来時の避難方法に関する具体的な相談を
することを促すような取り組みも行っています。
- 「ここまでやってきたんだから、先生は君たち（
子どもたち）を100%信頼している。君たちはち
ゃんと逃げよう。お家の人はどうか
な。ちゃんと逃げてくれるだろうか」...「『お母
さん、お父さん、ボク／ワタシは絶対逃げるから
、お母さん、お父さんも逃げてね』と家に帰って
約束しないといけない。」

